



札幌鈴木病院  
SAPPORO SUZUKI HOSPITAL

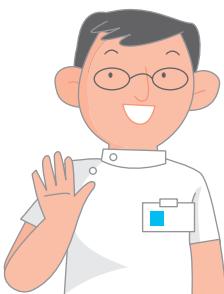
# すずの音

SUZU NO NE

札幌鈴木病院広報誌

Medical Information

発行日 / 令和元年9月 ●発行／医療法人社団 研成会 札幌鈴木病院 ●編集／広報委員会



超高齢化社会を  
迎えるにあたって

医療法人 研成会  
札幌鈴木病院  
精神科専門医

丹羽 佑輔

当院は、『地域社会への貢献』を目標として、精神科・心療内科、内科、神経内科として日々、診療にあたっております。私の専門である精神科・心療内科は、うつ病などの感情障害、統合失調症、不眠、神経症、ストレス障害など幅広い疾患を治療しています。その中でも、今回は認知症に関してお話ししさせていただきます。

平均寿命が延びるのに伴い、認知症の患者様は年々増加してきています。65歳以上の高齢者と呼ばれる方々は、現在、日本の人口の4分の1を占めており、超高齢化社会と呼ばれています。

厚生労働省の発表によると、2017年において65歳以上の方の約16% およそ6人に一人が認知症にかかっているそうです。また、その前段階にあたるとされる軽度認知機能障害と呼ばれる分類の13%も含むと約30%の人、3人に一人が該当すると報告されています。

日本において、認知症は精神科、神経内科、脳外科等が主に診察にあたっています。「どこの科にかかっていいのかわからないよ」というお声もしばしば頂戴いたしますが、病院間を越えて各々連携をとっておりますので、どこの科でも、まずはご相談していただければ大丈夫と考えています。最近では、物忘れ外来を謳う所もあり、より気軽にかかりやすくなってきていてとても良い事だと思います。

また、認知症サポート医という資格制度もあり、当院もサポート医が多数在籍しておりますが、身近の内科などのクリニックの先生方とも気軽に相談しあえる制度も広まっていますの

で、かかりつけの先生にまず相談してサポート医へつながるのも良いと思います。

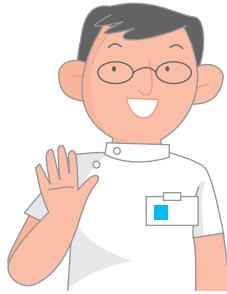
認知症は、現在の医療ではまだ、「治る」ということはできないのですが、進行をより遅らせる治療がありますので、先延ばしにせずできるだけ早く受診していただければ幸いです。「もしかして?」と思う程度でも受診していただければ、検査なども併用して今後の発症予防・早期発見につなげられたらと考えます。また、周辺症状(BPSD)と呼ばれる認知症に伴った不安、不眠、徘徊、妄想、怒りやすさ等の諸症状は、お薬や環境調整、関わり方により緩和できますので、患者様を含めご家族、周りの方々がより幸せに生活しやすくなるお手伝いができます。特に周辺症状は精神科が専門ですので、ぜひ気軽にご相談いただきたいと思います。

もちろん皆様が希望して自ら受診してくだされば一番いいのですが、中には、「どうしても本人が嫌がって連れていけない」というご家族の方もいらっしゃいます。そのような場合にも、連携をとって本人を含めたご家族全員が幸せになっていくべく、一緒に考えながら、援助させていただきますので、一人で抱えず、ぜひとも応援をさせてください。

頑張りはいつか負担になることもあります、介護されている方々の不調にもつながりかねませんので、介護者様の体調を崩した時、たとえば「眠れない」、「この先どうしたらいいかわからない」、「最近涙が出てきてしまう」等の不安がある場合等々でも、相談していただければと思いますし、もしよければ、愚痴でもこぼしに来ていただければ幸いです。



## ドクター紹介



ふる かた まさ ゆき  
**古堅 裕行**

日本精神神経学会専門医  
精神保健指定医

**出身学校と卒業年次:** 北海道大学医学部医学科 平成16年3月卒

**一言:** 札幌鈴木病院精神科の古堅祐行と申します。平成30年4月より、当院の一員として勤務させていただいています。まず、簡単ではございますが、自己紹介をさせていただきます。

私は、平成10年に、北海道大学医学部医学科に入学しました。大学在学中はスキー部に所属しておりました。そこで、仲間と一緒に過ごし部活に勤しんでいた時間は、私にとって貴重な財産だと思っております。平成16年に、同大学を卒業しまして、2年間の初期研修を経て、平成18年4月に北海道大学精神科神経科に入局しました。1年間大学で研修しまして、その後は、市立稚内病院精神神経科で3年間、市立釧路総合病院精神神経科で3年間、そして、滝川市立病院精神神経科の医長として5年間勤務しております。精神医療に十数年間携わってきて、様々な患者様を診させていただき、貴重な経験を積ませていただきまし

た。これまでご指導いただき、充実した環境を与えてくださった先生方にはここで改めて感謝申し上げたいと思います。

精神科医になって、新人の頃に、まず先輩方から教わったことは、「傾聴」と「共感」でした。まず患者様の話を聞くというところに診療が始まり、傾聴と共感をもって、患者様と共に歩んでいくという作業が、精神科診療の本質であると言えます。診療を進めていくうえで、人から聞いて得られる情報を手掛かりに診療を進めていきますので、診療中には(特に初診のときには)、症状や周辺のエピソードにとどまらず、生活背景についても時間をかけて聴取させていただくことがあります。一人一人の患者様にクオリティーの高い診療をご提供できれば幸いと思っております。また、私自身「聴くことができる医療者」であり続けたいと精進を重ねていきたいと思います。

札幌市内あるいは近郊の医療に貢献できれば幸いです。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 最新 News ~様々な新しい試み~

### 新入職員

令和元年4月より北大から内科II(糖尿病)に関崎知紀医師、上垣里紗医師、循環器内科に石坂傑医師の3名の先生が新任されました。

また、法人事務局長に加藤俊孝氏が正式に着任されました。



### 内科外来 ~禁煙外来~

健康増進法の改正により、令和元年7月より当院においても院内・敷地内全面禁煙となりました。内科外来では、千葉知医師による禁煙外来がスタートしています。木曜日の午後、計5回実施の予定で、内容は禁煙のアドバイス、禁煙補助薬の処方などです。禁煙はなかなか一人では難しいものです。是非この機会に一緒に禁煙に取り組み、より健康的な生活を目指しましょう!



### 精神科外来 ~土曜日診療~

平成30年5月より土曜日の精神科外来の診療体制が変更となり、これまで鈴木隆理事長が診察をしておりましたが、加えて毎週交代制で各医師が診察する形式となりました。仕事等で土曜日しか診察が受けられなかった患者様にも主治医の診察が受けられる体制となりました。



# 「第8回日本精神科医学会学術大会」において、奨励賞を受賞しました！



令和元年7月4日(木)～5日(金)、札幌コンベンションセンターにて開催された「第8回日本精神科医学会学術大会」において、当院の森看護師らによる「精神科療養病患者における慢性便秘に対する水溶性食物繊維グーガム分解物(PHGG)の効果の検討」と題したポスター発表が、奨励賞を受賞しました。



その他、作業療法士によるWRAP実践報告、栄養士による患者満足度調査報告、デイケア室によるストレスマネジメントデイケア報告、臨床心理士による事例報告の4例含め合計5例の実践報告を行い、大変有意義な大会となりました。



## 病院機能評価認定

札幌鈴木病院は、第三者評価として財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価に、平成21年11月6日付けて認定されました。その後も、平成27年7月に更新しています。



この病院機能評価は、医療機関の機能を中立的な立場で評価を行う第三者機関として設立された財団法人日本医療機能評価機構が審査を行い、機構の定める認定基準に達成した病院に対して認定証が発行されるものです。

審査は「書面審査」、「訪問審査」が行われ、以下8つの領域について評価されます。

- ①病院組織の運営と地域における役割
- ②患者の権利と安全の確保の体制
- ③療養環境と患者サービス
- ④医療提供の組織と運営
- ⑤医療の質と安全のためのケアプロセス
- ⑥病院運営管理の合理性
- ⑦精神科に特有な病院機能
- ⑧療養病床に特有な病院機能



日本医療機能評価機構

本院では、今後も常に思いやりの気持ちを持ち、患者さんやその御家族との信頼関係を大切にして、地域に必要とされる質の高い医療を提供していきます。



## 診療時間のご案内

### 受付時間

月～金曜日 9:00～11:00／13:00～16:00  
(内科・小児科 8:30～11:45／13:00～16:00)  
(神経内科 火・金曜日 13:00～16:00)  
土曜日 9:00～11:00 (内科・神経内科 休診)

### 診察時間

月～金曜日 9:30～12:30／13:30～17:00  
(内科・小児科 9:00～12:00／13:30～17:00)  
(神経内科 火・金曜日 13:30～17:00)  
土曜日 9:30～12:30 (内科・神経内科 休診)

※休診 日曜日・祝祭日

### 心療内科・神経科・精神科外来

	月	火	水	木	金	土
午前(1診)9:30～12:30	櫻間	鈴木 (隆)	篠原 (予約)	岡本	篠原 (予約)	鈴木 (隆) (予約)
午前(2診)9:30～12:30	古堅 (予約) (10:45)	丹羽	岡本	丹羽	櫻間	毎週 交代制 (予約)
午後 13:30～17:00 (予約外来)	篠原	岡本 鈴木 (15時～)	櫻間	古堅	丹羽	

※患者さんの状態により、予約時間にズレが生じる可能性がございます。予めご了承下さい。  
※初めて外来受診をされる方は、予めお電話でご相談の上予約を行って下さい。

### 内科外来

	月	火	水	木	金	土
午前(1診)9:00～12:00	石坂	千葉	関崎	千葉	上垣	
午前(2診)9:00～12:00						千葉
午後 13:30～17:00	石坂	千葉	関崎	千葉	上垣	

### 神経内科外来

※初診の方は、必ず電話を下さい。TEL **011-757-5050**

午後 13:30～17:00 (予約外来)		北川				
--------------------------	--	----	--	--	--	--

## 医療法人社団 研成会 札幌鈴木病院



Tel 001-0903 札幌市北区新琴似3条1丁目1-27 (2番通り入り口)

TEL (011) **709-5511** (心療内科・神経科・精神科)

TEL (011) **757-5050** (内科・胃腸科・神経内科)

### 診療科目

心療内科・神経科・精神科・内科  
胃腸科・循環器内科・神経内科

### 当院へのアクセス

- JR北海道バス(北46)新琴似線3条1丁目バス停前  
(麻生駅前→琴似駅前行)  
《麻生駅から約6分乗車》
- JR北海道バス(琴46)乗車で  
琴似まで約15分
- 地下鉄南北線麻生駅(8番出口)  
《徒歩約12分》
- 地下鉄南北線北34条駅(1番出口)  
《徒歩約13分》

